



ファームウェアのアップグレード方法 (その1)


本機の内蔵プログラム(ファームウェア)は、新機能の追加、不都合の修正などの為にアップグレードすることが可能です。


ご購入された BEFSR11/41/81 (以下 BEFSR) のファームウェアバージョンが古い場合には、アップグレードしてご利用ください。

お使いの機器のファームウェアバージョンは、本機設定画面の「SETUP」、または「STATUS」で確認することが可能です。

 **注 意** ファームウェアアップグレードに失敗すると、最悪、本機がご利用できなくなる場合があります。作業は本説明を良くお読みいただいた上で、慎重に行ってください。

 **注 意** ファームウェアアップグレード手順は、将来変更される可能性があります。変更があった場合には、弊社 Web サイト上にて新しい手順を説明いたしますので、その説明に沿ってアップグレードを行ってください。

 **注 意** 現在ファームウェアのアップグレードが可能な OS は、Microsoft Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 に限られますので、あらかじめご了承ください。

 **注 意** ファームウェアアップグレード後は、動作安定のため、設定の初期化が必要になる場合がありますので、アップグレード実行前に必要な情報をお手元にご用意ください。

①最新のファームウェアを入手する

最新のファームウェアは、リンクス・ジャパンの Web サイト上で公開されています。下記の URL よりダウンロードしてください。

<http://www.linksys.co.jp/download/index.htm>

②ファイルを展開する

ファイルは自己解凍形式にて配布されています。ダウンロードしたファイルは実行(アイコンを左ボタンでダブルクリック)する事により、圧縮されていたファイルをフォルダごと展開します。

③ネットワークケーブルの取り外し

ファームウェアアップグレードの際には、書き換えを行うコンピュータ以外からの接続をすべて切断する必要があります。この時点でケーブルを取り外しておいてください。

④ tftp クライアントの起動


展開したフォルダの中にある「tftp」アイコンを左ボタンでダブルクリックし、実行してください。



次の各項目を入力します。

- ★ IP アドレス
BEFSR の LAN 側の IP アドレスを入力します。BEFSR の IP アドレスを変更していない場合(工場出荷時状態)、IP アドレスは「192.168.1.1」となります。
- ★ パスワード
BEFSR のログインパスワードを入力します。変更していない場合(工場出荷時状態)、「admin」(半角小文字)となります。また Password 欄は入力した値が「*****」の印で表示されますが、これはパスワードを見られることを防ぐためであり、異常ではありません。
- ★ ファイル名
ファームウェア本体ファイルは展開したフォルダ内にある「code.bin」となります。「参照」ボタンをクリックすると、一覧形式でファイルを指定することが可能です。
- ★ アップグレード試行回数
ファームウェアアップグレードを行う際の最大試行回数を設定します。何らかの原因で書き換えに失敗した場合、この項目で設定した回数を限度として、書き換えを再試行します。通常は3回ぐらいが適切な値です。

以上、IP アドレス、パスワード、ファイル名、アップグレード試行回数の4つの項目が正しく入力されていることを確認し、問題がなければ、「アップグレード」ボタンをクリックしてください。

 **注 意** ファイル名の指定を間違えると、BEFSR が破損する可能性がありますので、ご注意ください。「アップグレード」ボタンをクリックする前に、内容が間違いのないことを必ず確認してください。

10秒~30秒程度でアップグレードは完了します。完了のメッセージが確認できましたら、「閉じる」ボタンをクリックして tftp を終了してください。

裏面に続く ▶

ファームウェアのアップグレード方法 (その2)

▶裏面からの続き

⑤BEFSRの初期化

ファームウェアアップグレード直後は、BEFSRが正常に動作しない場合があります。そのような場合にはBEFSRを初期化してください。



初期化を行うと、BEFSRに記録されていた設定がすべて消去されます。BEFSR初期化後は、もう一度設定をやり直してください。

初期化を行うには、リセットスイッチを押します。リセットスイッチは、BEFSR41は前面に、BEFSR11/81は背面に用意されています。これを先の細い棒状のもので押します。

まずリセットスイッチを押します。数秒経過すると「Diag」ランプが点灯します。さらに押し続けると「Diag」ランプが消灯します。消灯を確認後、スイッチを押すのを止めてください。この間10秒～20秒程かかります。

初期化操作終了後、コンピュータの電源を一旦落とし、③で取り外しておいたケーブルの接続を元通りにしてください。

⑥BEFSRの再設定

コンピュータの電源を投入後、お客様の環境に合わせBEFSRの設定をもう一度行ってください。設定の方法に関してはマニュアルをお読みください。

⑦動作しない場合

ファームウェアのアップグレードを行った後に、以下のような現象が起きている場合には、BEFSRの異常が考えられますので、以下の指示に従ってください。また下記条件に該当しない様な動作が見られた場合には、弊社サポートにご相談ください。

- [1] Diagランプが点灯している場合には、ハードウェアに障害が生じていることが考えられます。この場合には弊社サポートまでお問い合わせください。
- [2] Diagランプが点滅している場合には、アップグレードに失敗していることが考えられます。この場合には⑧の手順に従って もう一度アップグレードを行ってください。
- [3] 設定画面が開けない場合には、「winipcfg(95/98/Me)」や「ipconfig(NT/2000)」などでTCP/IP設定を確認し、適切な値に設定し直してください。
- [4] IEを使用している時に、設定画面で設定を保存できない場合や、「Apply」ボタンをクリックする度にパスワード入力を要求される場合があります。このような場合は、IEに保存されているパスワードをクリアすることにより、これらの現象が解消する事があります。

これを実行するには、IEを開き、「ツール→インターネットオプション」とします。「コンテンツ」タブをクリックし、「オートコンプリート」ボタンをクリックします。新たに開かれたウィンドウの「パスワードのクリア」ボタンをクリックしてください。

操作を数回繰り返しても同様の状態になるようでしたら、ハードウェアに障害が生じている可能性があります。この場合には、弊社サポートまでご相談ください。

⑧ファームウェアのリカバリー

ファームウェアのアップグレードを失敗してしまった場合には、以下の手順を踏んで、リカバリーを試みてください。

[1] TCP/IPの設定

現在お使いいただいているネットワークカードにバインドされているTCP/IPの設定値を以下のように変更します。

IPアドレス：192.168.1.10
サブネットマスク：255.255.255.0
ゲートウェイ：192.168.1.1

設定変更後Windowsを再起動します。

[2] アップグレードの再実行

③から⑥までの手順を踏んで アップグレードをもう一度行ってください。

[3] TCP/IPの再設定

[1]で設定した値を、本来お使いになっていた設定に戻してください。その後Windowsを再起動して完了です。

最新ファームウェア、最新情報のご案内

本製品の最新ファームウェアや、より快適に利用して頂くための最新情報を、リンクシス・ジャパンのWebサイトにて公開しております。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.linksys.co.jp/>

お問い合わせ先：

株式会社リンクシス・ジャパン サポートセンター

Tel: 03-5259-5137 (土曜・日曜・祝日を除く、12:00～18:00)

Fax: 03-5259-5117

E-Mail: ls_mail@linksys.co.jp

EtherFast Cable / DSL Router

ファームウェアアップグレード 補助マニュアル

2001年3月 第2版 発行

株式会社リンクシス・ジャパン

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台1-8-11 東京YWCA会館8F

Tel: 03-5259-5137 Fax: 03-5259-5117

Copyright 1999-2001 Linksys, All Rights Reserved.